



せんだん

みんな なかよし みなげんき

安来市立南小学校 校長室便り
令和5年2月17日

<https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/minami-es/>

しまねっ子！元気アップ・カーニバル ～なわとび集会～

1月30日に延期になっていた「しまねっ子！元気アップ・カーニバル」を、なわとび集会も兼ねて行いました。活動前には県教育庁保健体育課：江角指導主事から子どもたちに、『運動を楽しむこと』『運動を通してみんなとなかよくなること』『体力をつけること』の3つを大切にしてほしいというお話がありました。

最初にしまねっ子の歌に合わせての体を前に倒したり、股関節を広げたりといった柔軟運動やブリッジをして体をほぐし、なわとびチャレンジを行いました。低学年は1分、中学年は1分30秒、高学年は2分の前とびに挑戦し、縦割り班での8の字とびや、自分ができる技に挑戦をしました。休み時間に頑張って練習している成果もあって、時間も技もスキルアップしている姿をたくさんみることができました。8の字跳びは、今では1分間で60回以上も跳べる班も出ています。



令和4年度 島根県学力調査の結果より

12月6日に5・6年生を対象にして実施された島根県学力調査では、国語と算数のテストと生活行動・学習活動調査が行われました。

生活行動・学習活動調査で、全員ができたと回答したのは以下の項目でした。

- ・家の人と決めた約束やきまりを守っている。
- ・学校での出来事を家の人に話している。
- ・家の人にあいさつをしている。

一方、達成率が半数を下回っていたものが以下の項目でした。

- ・夜は、時間を決めて寝ている。
- ・自分で時間を決めて、テレビを見ている。
- ・自分で勉強の計画を立てて、勉強している。

家の人と決めた約束やきまりを守っているということですから、就寝時刻やテレビの視聴時間は決められていないということでしょうか。中学・高校へと進むにつれて、「自律心」が重要になってくるので、やらされるのではなく自ら進んで取り組むことはとても大切です。その一方で、個人差や環境要因はそれぞれ異なることですので、不十分だと思われるのであればお力添えをお願いいたします。

感謝①

1月25日の早朝。職員駐車場には50cmほどの雪が積もり、4輪駆動の自分の車でもスタックするほどでした。少しずつ前後に車を動かしながら、何とか自力で脱出できたのですが、それを見ていた松浦建設の方が、市内の雪かきに出掛けられる前に重機に乗って来られて、「時間がないので全部は無理ですが、必要なだけなら雪かきしますよ。」と声をかけてくださいました。縦列駐車職員分の駐車スペースをお願いし、おかげで出勤してきた職員は無事に車をとめることができました。

その分の時間を使って、児童昇降口までの動線や給食車の動線、児童クラブの動線や指導員の方の駐車スペースの雪かきを行うことができました。

子どもたちの歩く道も除雪をしていただき、臨時休業明けには、安心して登校できました。地域の皆様のお力添えに深く感謝致します。

2/21～3/31の主な予定

- 2/21 (火) 後期児童総会、SC来校日
- 2/23 (木) 天皇誕生日
- 2/28 (火) 6年生を送る会
- 3/ 1 (水) 学校評議員会、街頭指導、読み語り
- 3/ 3 (金) 全校朝礼、大掃除 (6年のみ)
- 3/ 6 (月) 分団会
- 3/ 8 (水) 大掃除 (全校)
- 3/10 (金) アイテムデー
- 3/15 (水) 卒業証書授与式予行練習
- 3/17 (金) 卒業証書授与式
- 3/21 (火) 春分の日
- 3/22 (水) 給食最終
- 3/23 (木) 午前中授業、PTA役員引継会
- 3/24 (金) 修了式、離・退任式
- 3/25 (土) 学年末休業日開始

<備考>

- 4/10 (月) 着任式、始業式
- 4/11 (火) 入学式

季節を感じる

1月の全校朝礼は丁度大寒だったので、それと立春の話をし、『〇節気』の〇にあてはまる数字は何でしょう。『啓蟄』この字は何と読むのでしょうか。』という2つの問題を出して、校長室の前に掲示をしました。

誰が答えに来てくれるのか、しばらくはわくわくして待っていたのですが誰も来てくれません。「問題が難しすぎて興味をもてなかったのかな。」と反省していると、学校司書から「24節気の本を紹介したら、すぐに4年生の〇〇さんが手に取っていましたよ。」と教えてくれました。

2月の全校朝礼で「この問題の答えが分かった人？」と聞いてみると、その子を含め数人の子が誇らしそうに手を挙げ、正解を答えてくれました。

その日は2月3日でちょうど節分。「今日ぼくが鬼の役をするんだよ。」「私は福の神になる。」「俺はいっぱい豆を投げて鬼をやっつける。」と1年生の何人かは話してくれました。

このところは天候不順等で、昔ほど四季をはっきりと感じることは少なくなっていますが、それでも季節の変わり目を実感する時があります。感受性が豊かなこの年代の子どもたちに五感で季節を感じてほしいです

感謝②

安来ゴールドスターズ(野球)や安来ホワイトウイングス(バレーボール)で活動している子どもたちは、応援に行った翌日必ず校長室にやって来て「昨日は応援ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えてくれます。

毎回指導者の方や保護者の方が子どもたちに促さなくても、よき伝統として子どもたちの間で受け継がれているように感じています。

決してその言葉を言ってもらいたくて足を運んでいるわけではないですが、私にとっては「次も応援に行こうかな。」という気持ちにさせてくれる魔法の言葉です。